

第50回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月25日(水)	試合番号	S1	回戦	決勝
種別	中学生	会場	サイデン化学アリーナ		

Aチーム			Bチーム		
名古屋市立滝ノ水中学校			東久留米市立西中学校		
得点合計	小計		小計	得点合計	
13	8	前半	14	27	
	5	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7 m T C			

戦評

激しい戦いを繰り広げてきた両者の戦いは、東久留米西のスローオフで始まる。最初に得点を決めたのは東久留米西4番。その後5番のカットインから相手の退場を誘い、一気に流れを引き寄せようとする。それでも滝ノ水は人数の少ない状況から得点を返し、簡単には相手に流れを引き渡さない。前半7分東久留米西の速攻が立て続けに決まり、6-2とリードを広げる。対する滝ノ水も相手の変則DFにダブルポストなどで対抗するものの、キーパーの好セーブに阻まれ、10分にタイムアウト。その後も速攻で点を重ねる東久留米西に対し、滝ノ水は11番の豪快なロングシュートなどで応戦する。前半16分追いかける滝ノ水は、素早いパス回しから果敢に前を狙い、2人の退場者を誘発させる。前半終了間際には滝ノ水5番から11番への見事なスカイプレーが決まり14-8で前半を終えた。

後半開始早々、滝ノ水は相手に7 m Tを許すもキーパーの好セーブによりそのピンチを防ぐと、11番、4番と立て続けにシュートを沈め、その差を4点とする。その後は両キーパーの好セーブがあり、硬直した状態が続く。しかしそれを破ったのは東久留米西。多彩な攻撃と力強い1対1から徐々に点差は広まり、後半14分で20-11。滝ノ水がたまたまタイムアウトを要求。その後反撃を試みるも東久留米西の圧倒的な攻撃力が爆発し、終始リードを広げたまま試合は終了。27-13で東久留米西が逃げ切り、全国1位の栄冠を手に入れた。

記載者名